

NO. 7

慶応義塾三田校舎

所在地 東京都港区三田
設計 三菱地所株式会社
施工 株式会社 安藤組
竣工 昭和33.7~34.4.20(8ヶ月間)

選 評

大 江 宏

百人から百五十人の小教室群を容れる南校舎と、三百人、五百人、八百人の大講義室を容れる西校舎は、何れも新学制実施後年々急増する学生を最も有効に収容しようとする目的に対して、非常に能率的に計画され、且つ適切に施行された学校建築の例である。

学校の建築費には常に一定の限度が設けられる為に設計計画に厳しい制約を受けると共に、材料の選択範囲もまた経済上極めて限定されるのが普通である。この限界内で比較的乏しい品種の中から適切な材料が選出され、これがよく適処に配分せられ全体的にバランスのとれた調和が保たれているのがこの建物である。また建築各部ディテールの扱い方も、それぞれの用途に応じて水仕舞、耐久性衝撃、磨耗等に関してまんべんなく配慮が行き渡り常に最も安全な途が採択されている。工法についても同様に、特に目新しい点は見当らないけれども、その代りに従来充分経験ずみの工法が着実に実施されている。仕上げについては決して高価な材料、特種な材料が用いられているわけではなく、従来使い古された極く普通な材料を用いながら、その施工程度は全般的に高く且つ各部共均等な精度を保っていることも一つの特徴である。比較的安価な材料、安価な工法が用いられているにもかかわらず建物全体の風格が高められているのはこのためであって、特にこれは室内に於いて人々に建築程度の高さを感じしめる主要原因をなしている。

全体としてこの建物は計画にも、また施工上にも決して斬新奇抜な特徴を求めるものではなく、むしろ平凡穏健によく調和が保たれた処にその特徴があり、これが極めて安価な工事費にもかかわらず建物全体の品位を高める最大の要素をなしている。

慶応義塾三田校舎

Keio University Mita School House, Tokyo



南校舎一階ピロティ

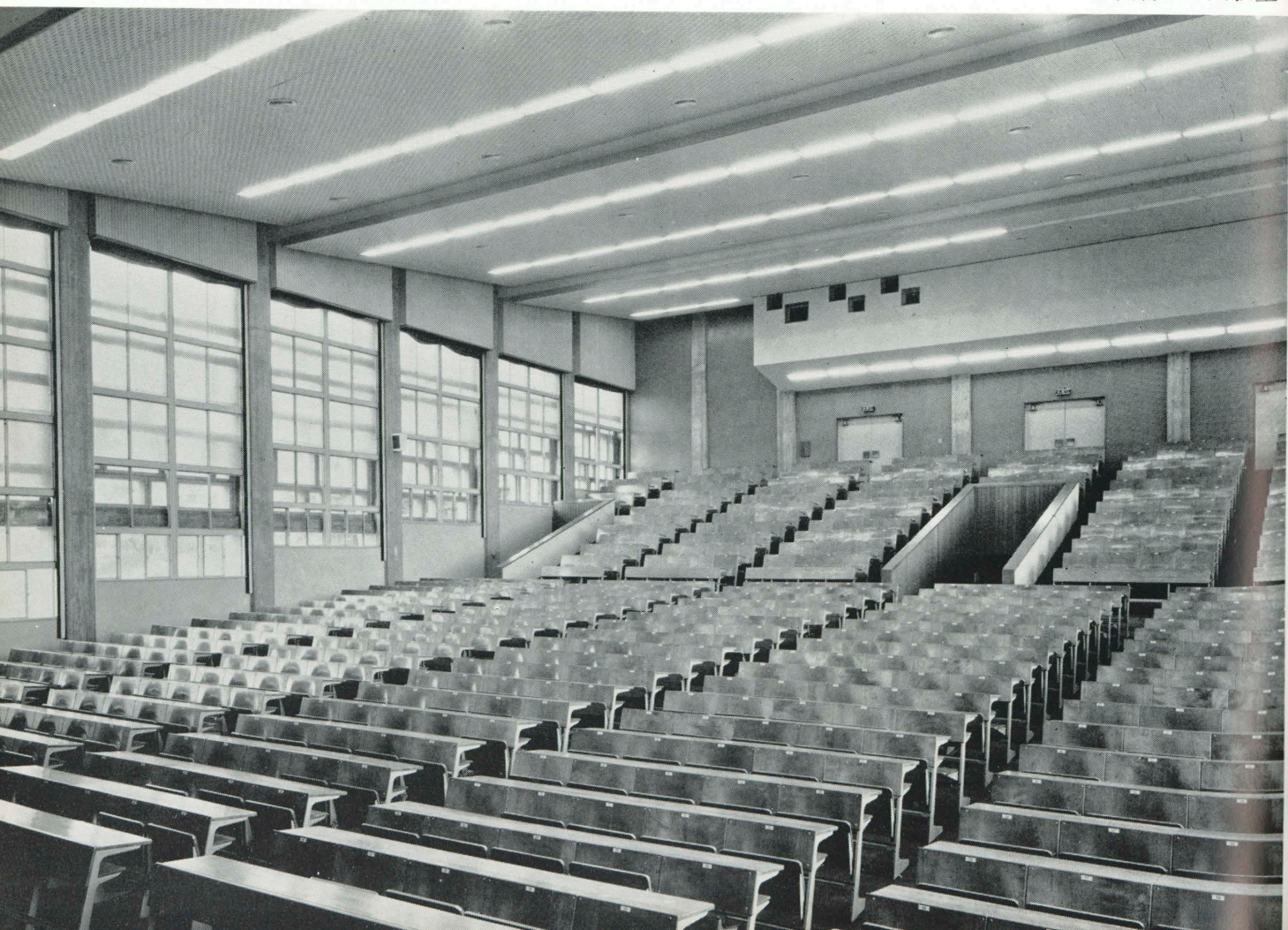
南校舎一階玄関ホール

南校舎北側

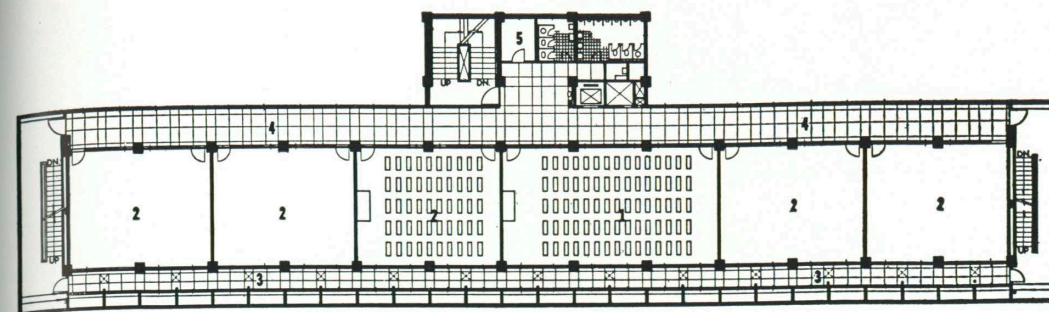




西校舎南外観

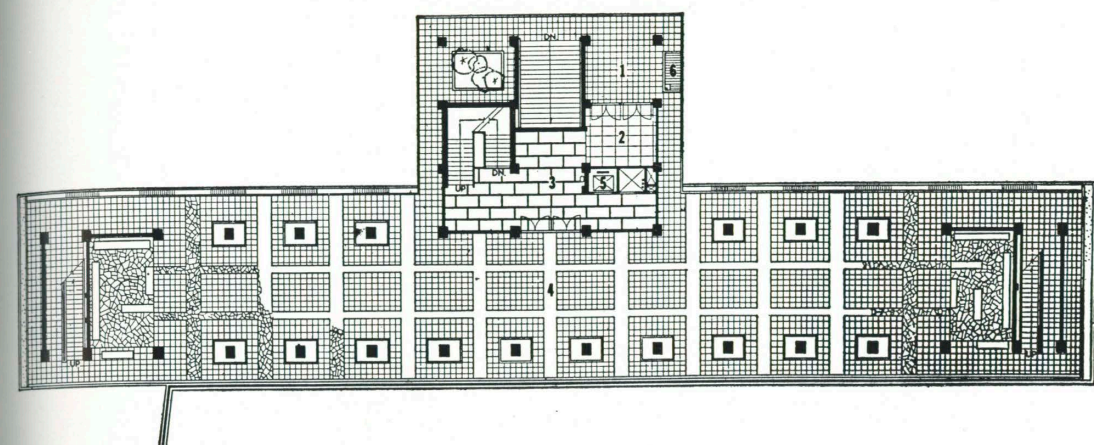


西校舎 800 人教室



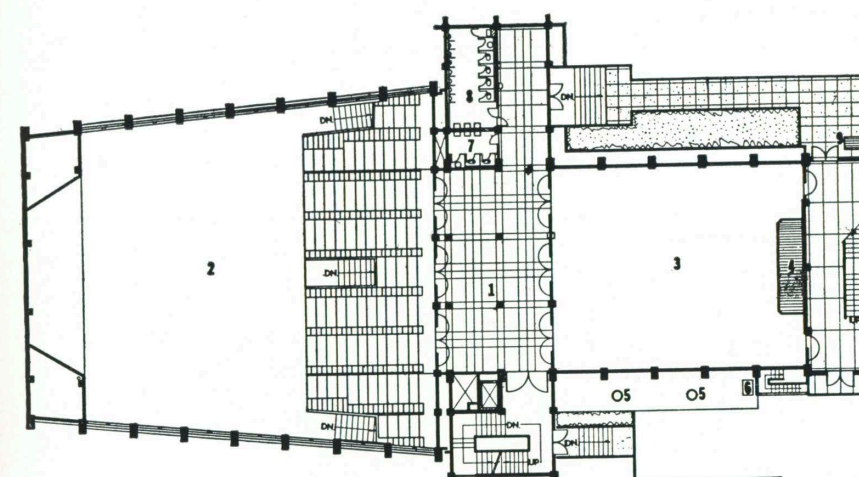
南校舎・基準階平面図

- 1 150 人教室
- 2 100 人教室
- 3 南 廊 下
- 4 北 廊 下
- 5 控 室



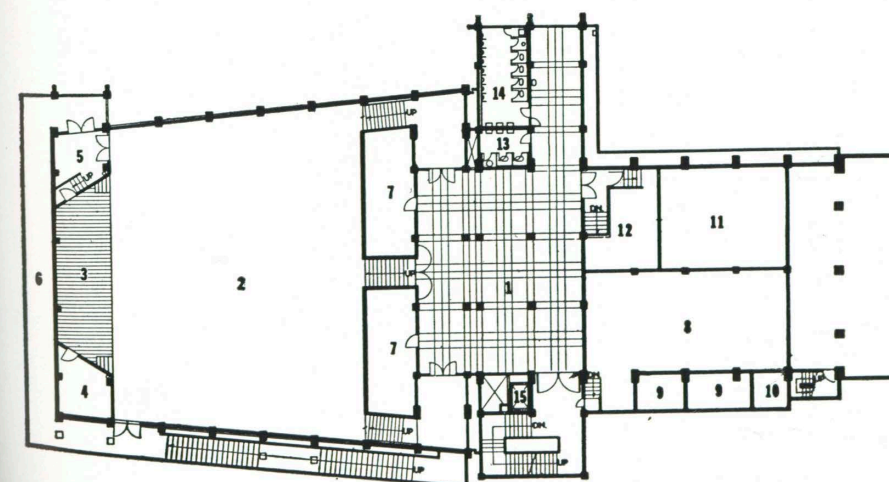
南校舎・一階平面図

- 1 ポ ー チ
- 2 玄 関
- 3 ホ ー ル
- 4 ビ ロ ティ
- 5 エレベータ
- 6 靴 洗 場



西校舎・一階平面図

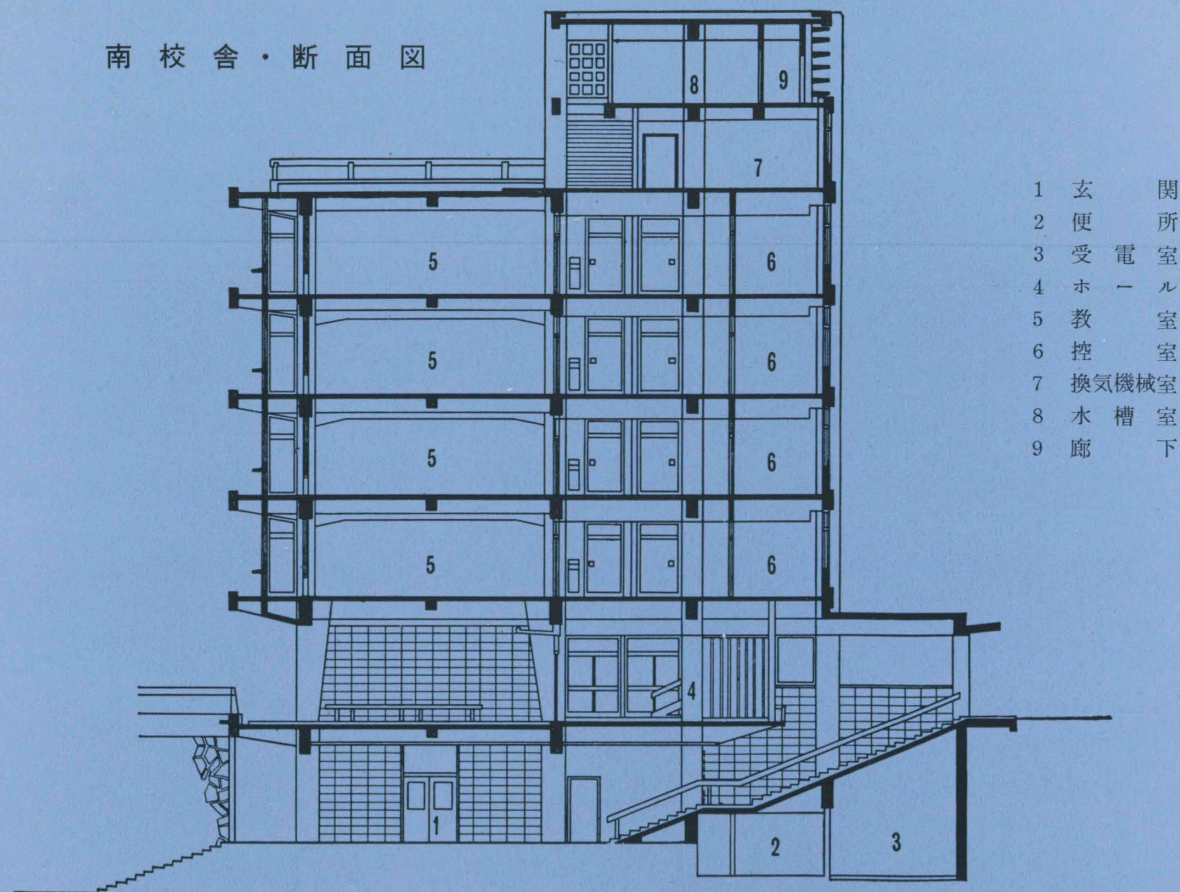
- 1 ホ ー ル
- 2 800 人教室上部
- 3 300 人教室
- 4 教 壇
- 5 石炭投入口
- 6 灰 出 口
- 7 女子便所
- 8 男子便所
- 9 靴 洗 場



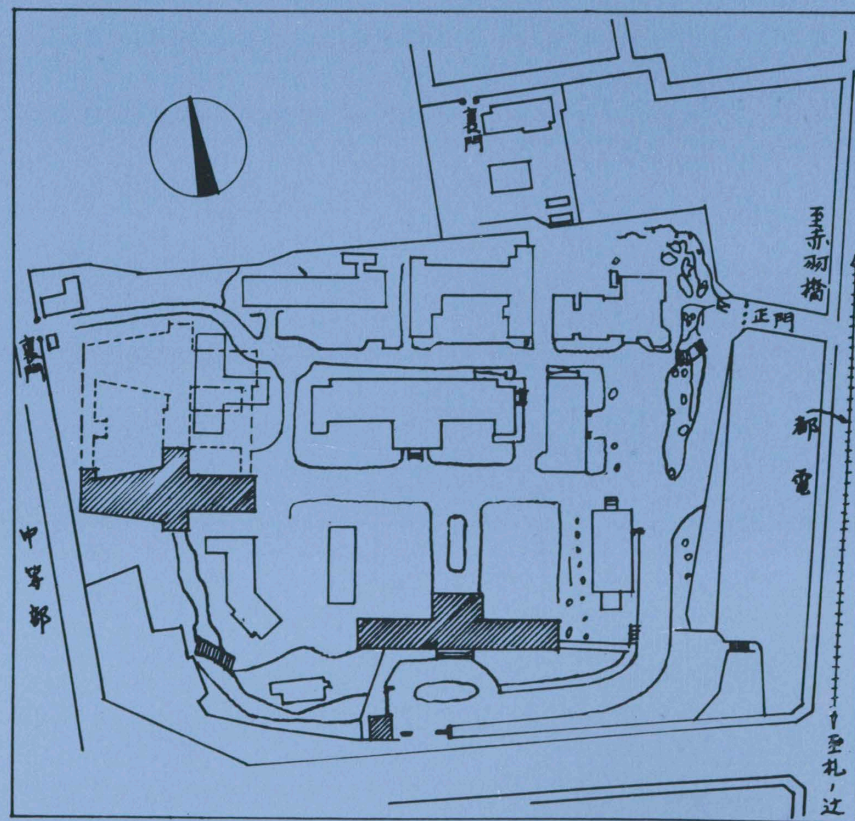
西校舎・地下一階平面図

- 1 ホ ー ル
- 2 800 人教室
- 3 教 壇
- 4 控 室
- 5 前 室
- 6 バルコン
- 7 倉 庫
- 8 ボイラー室上部
- 9 石炭庫上部
- 10 灰庫上部
- 11 電気室上部
- 12 係 員 室
- 13 女子便所
- 14 男子便所
- 15 煙 突

南校舎・断面図



配置図



工事概要

南校舎

所在地	東京都港区芝三田2丁目2番地
建築面積	校舎 1,413,362 平米 (427.54 坪) 守衛所 51.84 平米 (15.68 坪) 合計 1,465,202 平米 (443.22 坪)
延面積	校舎 7,908,796 平米 (2,392.40 坪) 守衛所 5.84 平米 (15.68 坪) 合計 7,960,636 平米 (2,408.08 坪)
構造	鉄筋コンクリート造、地下1階、地上5階、塔屋2階建
軒高	標準地盤面よりパラベット上端迄 20.米、塔屋2階パラベット迄 26.10 米
工期	着工 昭和33年8月27日 竣工 昭和34年4月20日
外装	柱、梁および庇コンクリート打放し磨仕上、妻壁1階テラコッタ、2階以上テッセラ、中央部分3丁掛タイル貼り、窓台下リシン仕上、犬走り、地階、コンクリート打鑢摺仕上、玄関前床、花崗石小叩仕上、1階P・Cブロック敷、屋上アスファルト防水、シンダーコンクリート打、防水モルタル塗、守衛所同上。
内装	1. 玄関、床および段石花崗石小叩仕上、巾木テ、テラゾーブロック、壁、地階3丁掛タイル貼り、1階松板堅張り素地仕上、天井、アルミリブ板貼り。 2. 事務室、床、アスタイル貼り、腰壁共プラスター塗、腰、ベンキ塗、天井、有孔テックス貼り。 3. 1階ホール、床、現場テラゾー真鍮目地棒入れ、巾木テラゾーブロック、壁、松板堅張り素地仕上並ガラスモザイク貼り、天井、アルミリブ板貼り、2〜5階、床、人造研出し真鍮目地棒入れ、腰壁共、ゾラコート仕上。天井、有孔テックス貼、吹抜部、床、P・Cブロックおよび鉄平石貼り、一部那智石洗出し。 4. 教室、床、フローリングブロックステイン塗、腰壁共YNプラスターベンキ塗、天井、有孔テックス貼り。 5. 内部階段、地及1階、現場テラゾー、2〜5階、人造研出し真鍮目地棒入れ、各階腰壁共ゾラコート吹付および3丁掛タイル貼り、天井、ゾノライト吹付。 6. 廊下、床、人造研出し、真鍮目地棒入れ、腰YNプラスターベンキ塗、壁、ゾノライト吹付、天井、有孔テックス貼り。

西校舎

所在地	東京都港区芝三田2丁目2番地
建築面積	1,675・016 平米 (56.69 坪)
延面積	5,075・510 平米 (1,529.89 坪)
構造	鉄筋コンクリート並鉄骨鉄筋コンクリート造、地下2階、地上4階建。
軒高	標準地盤面よりパラベット上端迄 20.00 米、煙突 33.00 米
工期	着工 昭和33年8月27日 竣工 昭和34年4月30日
外装	柱及梁、コンクリート打放し磨仕上、東西面および一部外壁、3丁掛タイル貼り、南北面、リシン掻落し仕上、西面テッセラ貼り、犬走りP・Cブロック敷、煉瓦小端立目地入れ、屋上、800人教室部分、ラスシート葺、豆砂利モルタル塗の上、アスファルト防水、砂付ルーフィング貼り、その他アスファルト防水、豆砂利焼付豆砂利敷。
内装	1. 教室、床、フローリングブロックステイン塗、腰YNプラスターベンキ仕上、壁ゾノライト吹付、後部有孔ベニヤクリヤラッカー仕上、天井、前部ベニヤ練付、後部有孔ベニヤ貼り、又は堅木スノコ貼り、クリヤラッカー仕上。 2. ホール、床、人造研出し、真鍮目地棒入れ、腰壁共ゾラコート吹付、天井、有孔テックスおよび木製リブ貼り。 3. 内部階段、人造研出し、真鍮目地棒入れ、腰壁共ゾラコート吹付、天井、ゾノライト吹付仕上。